

株式会社タカカツホールディングス



代表取締役
高橋 勝行 氏

●企業の概要

企業名：株式会社タカカツホールディングス

代表者：代表取締役 高橋 勝行

住所：大崎市古川休塚新西田38番地1

設立年：昭和38年（創業 昭和30年）

業種：建築資材販売、製材・プレカット加工、
住宅建築、不動産、リフォーム

資本金：95百万円

従業員数：305名（グループ合計）

●事業の概要

昭和30年に建築資材、木材卸の高勝材木店として創業。製材、住宅建築、リフォーム、不動産流通等、全6社からなるタカカツグループで住まいに関するすべてを扱うワンストップビジネスモデルを確立。大崎地域を代表する企業グループの1社。



本社



高勝の家 モデルルーム

製材から住宅建築まで住まいに関するすべてを扱うワンストップビジネスモデルを確立、大崎地域を代表する企業グループ



製材工場



リフォームショールーム



STAND BY HOME 内観



相談風景

●受賞の理由

当社は、60年にわたり地域の工務店や個人に建築資材・マイホームを提供してきたタカカツグループの事業持ち株会社である。住まいに関するすべてのサービスを川上から川下まで一貫して提供することで地域に不可欠な企業へ発展することを目指し、当社を中心に創業事業の建材流通や製材の「タカカツ」、新築住宅の「高勝の家」、増改築・不動産流通の「高勝リフォーム」、ログハウス建築の「BESS高勝」、性能評価・建築確認申請代行の「ハウズサポート宮城」の全6社からなる、住まいの地域密着・垂直統合型ワンストップモデルを築き上げた。

建物が建つまでには多種多様な企業に関わり、顧客にとっては大きな買い物であるのに声が届きにくいことが多い。しかし住宅・資材の提供からアフターフォローまですべてに対応するワンストップモデルでは全段階でグループ一体の対応となり、利便性による顧客の安心感・満足度の向上が可能となる。今年グループ初の製材工場を新設し、これにより迅速、柔軟、きめ細やか、かつトレーサビリティ可能なワンストップのサービス体制を確立した。今後はより一層サービスの向上が図られると評価が高い。

さらに独自企画で県産材「ふるさと杉」を使った初のオリジナルブランド住宅「STAND BY HOME」を販売開始。大崎地域をはじめ宮城県のエコ産業は豊富な森林資源に恵まれながら輸入材に押され衰退しており、地産地消で地元林業を活性化させる取り組みは宮城の森林環境の保全と関連雇用の創出に大変期待され、また木材の安定確保や地元工務店・一般顧客への低価格での供給にもつながると評価される。

雇用面でも、従業員数は現在300名を超えるまで成長し、今後は400名の人員体制を目指すなど、地域への貢献は極めて大きい。

東日本大震災時には、全社体制で顧客の安否と住宅の被災状況の確認にあたりとともに、当社グループの強みを生かした自社単独での迅速できめ細かな復旧支援の提供には感謝の声も多い。

ワンストップビジネスモデルで宮城県の気候・風土に最適な住宅・資材の提供を目指し進化を続ける企業グループであり、今後も地域の住宅業界と雇用の牽引役として一層の活躍が期待される。